

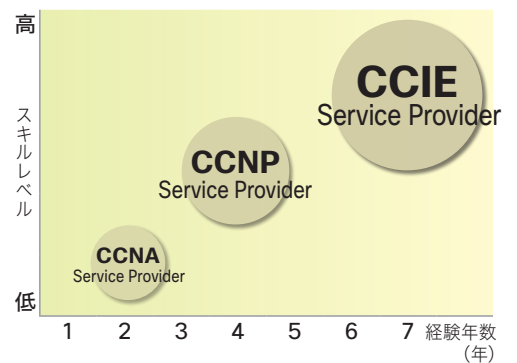
シスコのサービスプロバイダー認定



サービス プロバイダー市場が進化を続ける中、多くのサービス プロバイダーは、基本的なサービスを提供するプロバイダーから「エクスペリエンス プロバイダー」へ変わろうとしています。エクスペリエンス プロバイダーは、音声、動画、データを完全に統合しカスタマイズしたサービスを、いつでも、どこでも、誰にでも、またどのようなデバイスに対しても、安全、確実、シームレスに提供できます。そのような転換を果たす上で、IP NGN を適切に導入し管理することは非常に重要です。

シスコのサービス プロバイダー認定プログラムは、キャリア グレード IP NGN の実装・トラブルシューティング・最適化を行える専門家に対する需要の増大を受けて創設されました。実践ベースの知識とスキルの習得を中心に据えたこの認定プログラムを通じて、即戦力人材の育成を行うことができます。

認定取得の目安

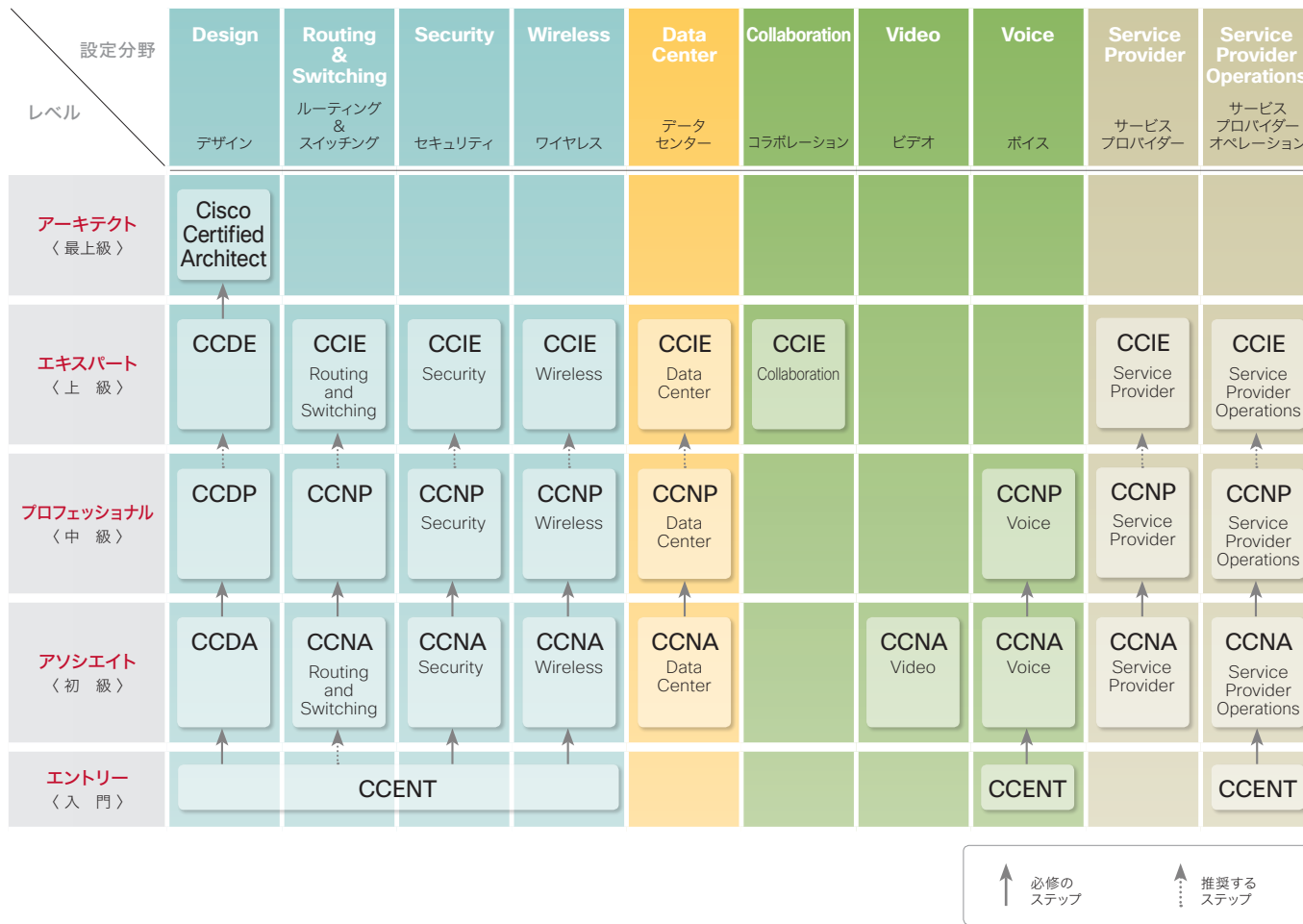


サービスプロバイダー認定比較表

認定名	CCNA Service Provider アソシエイト (初 級)	CCNP Service Provider プロフェッショナル (中 級)	CCIE Service Provider エキスパート (上 級)
経験年数目安	1 ~ 3 年	3 ~ 5 年	7 年 ~
職 務	主として技術チームメンバーとして、基本的なサービス プロバイダー ネットワークの導入とサポートを行う。	技術チームリーダーやチームメンバーとして、スケーラブルなキャリア グレード インフラストラクチャを実現し、新しいマネージド サービスの継続的な導入やその他のカスタマーからの要求に対応する。	技術チーム責任者や技術チーム主要メンバーとして、グローバルな環境において、最もハイエンドな技術を用いる。
認定者が持つ 製品知識 / 技術	Cisco CRS シリーズ、Cisco XR 12000 シリーズ、Cisco ASR シリーズ、Cisco 7600 シリーズ、Cisco Catalyst および Cisco ME シリーズ スイッチ、Cisco IOS、Cisco IOS XR、Cisco IOS XE	CCNA の知識に加え： IPv4 および IPv6 の高度な BGP 設定、IP マルチキャスト、IPv6 への移行メカニズムの設定、検証、トラブルシューティング、MPLS、MPLS-TE サービス、QoS with MPLS	CCNP の知識に加え： 機能豊富なマネージド サービスを提供するための、拡張可能なサービス プロバイダー インフラストラクチャの導入・最適化・トラブルシューティングに関するエキスパート レベルの知識とスキル
試 験	<ul style="list-style-type: none"> 640-875 SPNGN1 640-878 SPNGN2 	<ul style="list-style-type: none"> 642-883 SPROUTE 642-885 SPADVROUTE 642-887 SPCORE 642-889 SPEDGE 	<ul style="list-style-type: none"> CCIE SP 筆記試験 (350-029) CCIE SP ラボ試験
推奨トレーニング	<ul style="list-style-type: none"> Building Cisco Service Provider Next-Generation Networks, Part 1(SPNGN1) Building Cisco Service Provider Next-Generation Networks, Part 2(SPNGN2) 	<ul style="list-style-type: none"> Deploying Cisco Service Provider Network Routing (SPROUTE) Deploying Cisco Service Provider Advanced Network Routing (SPADVROUTE) Implementing Cisco Service Provider Next-Generation Core Network Services (SPCORE) Implementing Cisco Service Provider Next-Generation Edge Network Services (SPEDGE) 	なし
認定条件	なし	CCNA SP 認定、または CCNA Routing and Switching 認定および CCIP 試験 (QOS、BGP、MPLS、BGP+MPLS、ROUTE) のうち 1 つ以上に合格、または CCIP 認定 または いずれかの CCIE 認定	なし ただし、試験内容に関して深い理解を有していることを推奨

シスコ技術者認定は各ソリューションに則して体系立てられており、得意とする分野に目標を定めて、着実にステップアップが図れるようになっていきます。働きながらの資格取得は、学習時間の確保が課題。やりたい分野に的を絞れば、無理なく勉強できるので、ムダなく資格が取得できます。

シスコ技術者認定 ロードマップ



シスコ技術者認定 SNS

シスコは、シスコラーニングネットワークジャパン・Facebook・Twitterを通じて、認定・試験情報や推奨する学習方法・学習教材を提供し、エンジニアのスキルアップを支援します。

シスコラーニングネットワークジャパン

www.cisco.com/go/learningnetwork/jp

シスコ技術者認定 Facebook

www.facebook.com/Cisco.Learning.Japan

シスコ技術者認定 Twitter

twitter.com/#!/CiscoCertJapan

勉強方法

シスコ認定ラーニングパートナー

シスコが開発する認定トレーニングを提供可能な教育会社です。

www.cisco.com/jp/go/clp/

トレーニング一覧 www.cisco.com/jp/go/techtraining

シスコプレス

シスコが唯一認定しているセルフスタディ用書籍(英語)です。

www.ciscopress.com/

シスコネットワークングアカデミー

学校における授業での開講を対象にシスコが開発する教育プログラムです。

www.cisco.com/web/JP/event/training/academy/index.html

試験会場

シスコ技術者認定の筆記試験は、シスコのオフィシャルテストセンターである Pearson VUE (ピアソンビュー)で受験できます。詳しくは Pearson VUE へお問い合わせください。

www.vue.com/japan/index.html

電話:0120-355-173 または 0120-355-583

お問い合わせ

オンラインサポート: ciscocert.force.com/japan

マーケティング: certification-japan@cisco.com

©2014 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco, Cisco Systems, および Cisco Systems ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用は Cisco と他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0809R)

この資料の記載内容は 2014 年 5 月現在のもです。

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



お問い合わせ先

シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先: シスコ コンタクトセンター

0120-092-255 (フリーコール、携帯電話・PHS 含む)

電話受付時間: 平日 10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>